
長中魂



平成28年9月7日(水)

第12号

伊豆の国市立長岡中学校だより

文責 守野 和弘

PTA環境整備作業、ありがとうございました。

9月3日(土)に、PTA整備部主催の環境整備作業が行われました。名簿上では116名の参加が確認できましたが、ご夫婦で参加されている方もいて、実際には130名を超える皆様に参加していただきました。当日は天気もよく、たいへん蒸し暑い中でしたが、7時から草刈り機の方たちが、7時半からは草取りの方たちが作業を進めていただき、グラウンド周りや珍野方面からの登校坂等がとてもきれいになりました。

お陰様でかつらぎ祭体育の部を、きれいな環境で実施することができます。誠にありがとうございました。



流しそうめんの会(親'Sの会)

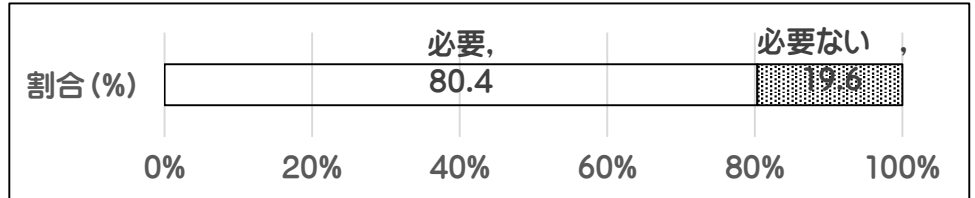


9月3日(土)の環境整備作業の後、親'Sの会の方々が、部活動を頑張っている生徒のためにということで、流しそうめんの会を催してくださいました。8時過ぎから家庭科室では仕込みが、外では半分に割いた竹と雨どいをつないで流路の組み立てが始まりました。11時半に部活動が終わると、100近い生徒が路の周りに集まり、おいしいそうめんを堪能しました。楽しい集いとなりました。親'Sの会の皆様、ありがとうございました。

『引き渡し訓練』を振り返って

東海地震に関する情報が発令されたという想定で、8月30日（火）に長岡北小と本校の合同で、引き渡し訓練を行いました。どの生徒も、体育館でしっかり保護者をはじめ家族に引き渡すことができました。

アンケート結果にもあるように、保護者の皆様の多くはこの訓練の必要性は感じているものの、徒歩ではなく自家用車で引き取りに来る方がほとんどで、渋滞にもなり、訓練の方法等の改善を望む声が多くありました。貴重なご意見を、本校の今後の防災の在り方を考える上で参考にさせていただきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。



【保護者の方からの改善点等のご意見】



- 実際に災害が起きたとき、どうすべきなのか考える機会となった。
- 実際の災害時には、保護者も負傷して行けないケースもあり得る。家族がバラバラになった時、どうすればよいか確認しておく方が大切であると思う。
- 引き渡し訓練自体は必要だと思うが、車を利用して渋滞を引き起こす今のやり方は改善してほしい。車の渋滞がたいへんだった。
- 学校では車と歩行者が交差して危険を感じた。
- 生徒が徒歩通学の保護者は徒歩で迎えに来るとかにしてはどうか。
- 長岡地区の全ての幼稚園・保育園、小・中学校合同で訓練を実施してほしい。災害は同じ日であるし、仕事の都合上も助かる。
- 長岡南小の近く、順天堂の前の道路は災害時通れないことなども想定して、小中合同で訓練してほしい。
- 工業団地の道は狭く、山坂で、土砂崩れなど危ない。災害時に通行できそうなルートも避けて訓練したい。
- 全く必要なとは思わないが、実際に災害が起きたとき、車では身動きがとれない。かといって、徒歩での引き渡しも難しいですが、改善をお願いしたい。
- 災害時に起きそうな、例えば担任が引き渡せる状況にない等を想定して訓練してはどうか。
- 現実的には車で行けないし、仕事の都合でどこに居るのか分からない。子供は学校に居る方が安全。だから、学校に備蓄はあるのか、そういう想定をして準備する方が大切だと思う。
- 学校で地区別に分かれて集団下校し、地区ごとの防災訓練等に参加するのがよいと思う。
- 仕事をしていて、迎えに行くと何時間もかかります。場合によっては集団下校の方が私はよいと思う。

かつらぎ祭体育の部に向けて、練習を頑張っています。

「翔べ頂点へ～今、この瞬間を全力で～」というスローガンのもと、9月17日（土）にかつらぎ祭体育の部が行われます。

この日に向けて2日（金）から放課後練習が、5日（月）からは朝練習が始まりました。学年種目、縦割種目、どの種目の練習も熱を帯びてきています。素晴らしい体育の部となることと思っております。当日の応援をよろしくお願いいたします。

